

令和5年度高等学校生徒支援体制充実事業
 教育活動充実支援事業【特別活動】研究成果発表
宮城県村田高等学校

指導項目

- HR活動を通して、望ましい人間関係を形成し、諸問題の解決態度や健全な生活態度の育成
- 学校行事を通して、状況に応じて適切な言動をとる力や公共の精神を、村高生としての所属感・連帯感や愛校心、伝統を尊重・継承する心の育成

取組①
 <生徒・教員対象：講演会>

望ましい人間関係の形成

演題「コミュニケーションには欠かせない4つの鯛」
 (有限会社シンプルタスク取締役 井上久梨子氏)



～ 講演の学び ～
 4つの鯛とは：認められたい・褒められたい・お役に立ちたい・愛されたい
 プラス言葉の使用 夢を持つことの大切さ (思えただけで夢は実現)
 5S活動 (整理・整頓・清掃・清潔・躰) →日常生活の大切さ 等

取組②
 <生徒・教員対象：講演会>

所属感等、より良い生き方等の人間力の育成

演題「未来を明るくするためにはやり方より生き方が大切」
 (有限会社シンプルタスク取締役 井上久梨子氏)



～ 講演の学び ～
 言葉よりも動作。笑顔が大切。動作もプラスにしよう！ポジティブ思考を目指す。人に感謝することの大切さ。グループワークにて働き方 (働く使命について) 考える。自分を自分らしく表現し伝えることの大切さ 等

取組③
 <教員研鑽>

全国特別活動研究協議大会大阪大会への参加

指導者の視点

「個別最適な学び」と「協働的な学び」を別離せず、相互的に捉え生徒の学びに繋げることを学ぶ。

コミュニケーション能力および習慣形成

目指すゴールは夢・理想の自分

村田高校「特別活動」目標
 「望ましい人間関係」の形成